

## 気象技術講習会開催のお知らせ

(社)日本気象学会は、(財)気象業務支援センターと共催で、初心者を対象とした講習会を以下の要領で実施する。

1. **講習会名称**：気象技術講習会「気象学の基礎」課程(第10回)
2. **講習内容**：気象技術習得のための気象学とそれに関する数学・物理の基礎を解説する入門講座
3. **期間**：平成16年8月11日(水)～10月13日(水)までの毎週水曜日(全10回)  
(講習終了後、レポートを提出して頂き、合格者に「修了証」を発行する)
4. **時間**：14時～17時
5. **受講料**：1人 42,000円(教材費込み、税込み)
6. **講習会場**：(財)気象業務支援センター 4F 会議室  
東京都千代田区神田錦町3-17  
東ネンビル(地下鉄東西線竹橋駅下車徒歩3分)
7. **定員**：40名(定員になり次第締切)

8. **申込締切**：平成16年8月6日(金)当日消印有効
9. **申込方法**：「気象学の基礎課程」受講希望と明記し、必要事項(住所、氏名・ふりがな、電話番号、勤務先/学校名、年齢)を書いて、以下の申込先にハガキまたはFaxあるいはE-mailで申し込んでください。
10. **申込先**：〒101-0054  
東京都千代田区神田錦町3-17 東ネンビル  
(財)気象業務支援センター  
「基礎課程講習会」係  
Fax：03-5281-0446  
E-mail：kousyuu@jmbsec.or.jp  
詳細は(財)気象業務支援センター(<http://www.jmbsec.or.jp/>)及び(社)日本気象学会ホームページ(<http://www.soc.nii.ac.jp/msj/>)に掲載。案内書は上記申込先にハガキまたはFaxで請求してください。

## 第2回天気予報研究会の開催と講演募集のお知らせ

第2回「天気予報研究会」を下記の要領で開催します。

**日時**：2005年2月18日(金)13時30分～17時30分

**場所**：気象庁大会議室(予定)

**主題**：今回の主題は「新しい観測システムの短時間予報への利用」とします。

先行時間：短時間(およそ6時間以内)。

空間規模：メソスケールまたは局地現象(大規模場との相互作用含む)。

観測システム：主としてプロファイラー、ドップラーレーダー、各種衛星。

**話題**：限定はしませんが、2、3例示します。

力学的拘束などを課した大気メソ構造の解析(リアルタイム作業への活用、概念モデル構築)

新しい観測データの処理及び利用法のアルゴリズムなど。

天気予報、注・警報作業への活用(データ配信やインターネット等で入手可能なレーダアメダス解析(予想)雨量、レーダー資料、プロファイラー観測資料等の利活用も含む)。

**講演申し込み要領**：応募締め切り11月1日(月)

講演者氏名、所属、題目、要旨(400字以内)、連絡先(電話、住所、e-メールアドレス)を添えてお申し込み下さい。

**申し込み・問い合わせ先**：

e-メール又は郵送でお願い致します。

E-mail：tenkiyoho@jcom.home.ne.jp

〒185-0013 東京都国分寺市西恋ヶ窪3-17-17

山岸米二郎

**主催**：天気予報研究連絡会

**運営委員**：木俣昌久、高野 功、立平良三、登内道彦  
富沢 勝、古川武彦、山岸米二郎、吉野勝美